

「現場で役立つ プラスチック・繊維材料のきほん」出版について



当センター職員が編著者として関わった「現場で役立つプラスチック・繊維材料のきほん」が出版されましたので、一部をご紹介します。

和歌山県工業技術センター 所長 請川孝治
(本誌まえがきより抜粋)

本書は、和歌山県工業技術センターの研究員たちの企業支援活動の一つの集大成としてまとめ挙げたもので、その経緯と意義について簡単にご紹介したいと思います。

本書の執筆者6名は、研究員としての技術相談・受託試験に加え平成19年度から財団法人わかやま産業振興財団の助成を受け、繊維やプラスチックを扱う企業を対象とした研究会を開催し、県内企業の人材育成支援に取り組んできました。

この研究会用に、研究員が自ら作成したテキストを使用して、繊維とプラスチックに関する基礎的な知識や現場で生じるトラブルや問題の対処方法、簡易鑑別法などを紹介してきました。開催当初から多くの企業の方から参加希望を寄せられていましたが、研究会の効率的な

進行を考え、毎年約30～40名ほどの小規模での開催に制限せざるを得ませんでした。

また、日々お忙しい企業の方々に長時間お付き合いいただくことが非常に困難な場合も多く、「本当は参加したいが、時間がない」といったお声もいただいております。さらには、県内だけではなく県外企業の方からも多数の参加希望がありました。これらの企業の方の要望に私たちとしても出来る限り応えて行きたいと熱望しておりました。そこで、この機を捉えて、研究会に参加できなかった方、また、和歌山県の企業の方だけでなく、広く全国の繊維・プラスチックを扱っている企業の方や、繊維、プラスチックに興味をお持ちの一般の方のお役にたてればとの思いで、研究会の内容のエッセンスを注入した本書を出版する運びとなりました。

本書の特徴は、繊維やプラスチックを取り扱う企業の技術者・研究者など製造現場の方はもとより、製品企画、営業、海外取引される方といった幅広い方々を対象とし、製造や営業の現場に常に常備していただけるように心がけ作成いたしました。もちろん、本書だけで繊維・プラスチックの全てを理解できるわけではありませんが、少なくとも、現場で予期せぬ事態が生じた時、新しい製品を企画する時などには、まずは本書を一読していただき、自身で解決への道筋を探していただくための参考書として利用いただければ幸いに存じます。

出版社: コロナ社

判 型: B5

ページ: 176頁

ISBN: 978-4-339-06618-0

定 価: 3,150円(本体3,000円+税5%)

※ なお、詳細については下記のURLをご参照ください。

[出版社の内容サンプルページ](#)

掲載日付: 2010年11月30日